

インターネットで統計や白書を活用しよう

～レポートに説得力が増します～

1. 資料や統計データを活用してみよう

レポートを書くときには、ただ自分が伝えたいこと（自論）を主張するだけではよいレポートになりません。客観的な資料や統計データを引用することで、説得力が生まれ、内容もわかりやすくなります。

例：(A) 電気自動車の年間販売台数は増えている。

(B) 電気自動車の年間販売台数は、2010年は6983台だったのが、2015年には13282台と増えている。（『日本国勢図会 2017/18』）

この例では、(A) (B) 両方とも「電気自動車の販売台数が増えている」ことが言いたいのですが、(B) のように統計データを加えることによって、より説得力が増します。

このように、客観的な事実を示す統計データを使うことで、読み手も正確な判断ができるようになり、レポートの信頼性がアップするのです。



2. 統計を探してみる

さまざまな機関が、多種多様な統計を公表しています。その中からいくつか紹介します。

『なるほど統計学園高等部』

(<http://www.stat.go.jp/koukou/>)

総務省統計局が公開している中高生向けの統計サイト。統計資料だけでなく、統計に関する知識や統計の分析の方法などもあります。



『政府統計の総合窓口 e-Stat』

(<https://www.e-stat.go.jp/>)

政府の各府省がホームページ上で提供している統計資料を検索できる便利なサイトです。

3. 白書を探してみる

白書は、政府の各府省が作成した、社会の実態や政策の現状をまとめたものです。本として出版されていますが、多くの白書が各府省のホームページで全文公開されています。

見たい白書が決まっているときは、「〇〇白書」と検索サイトを直接検索してみると見つけることができます。いくつかの白書を見たいときは、以下のサイトを利用すると便利です。

『電子政府の情報窓 e-Gov』

(<http://www.e-gov.go.jp/>)

The screenshot shows the e-Gov website interface. On the right side, there is a navigation menu with the following items:

- 府省別行政情報案内
- カテゴリ別行政情報案内
 - 各府省の予算執行情報
 - 広報・報道
 - 組織・法令
 - 政策** (highlighted with a blue box)
 - 調達
 - 申請・手続

 A callout box points to the '政策' (Policy) link with the text: 「府省や行政に関する情報」の「カテゴリ別行政情報案内」から「政策」をクリック. Below the menu, a search result for '政策' is shown, with a callout box pointing to the link '白書、年次報告書等' with the text: 「白書、年次報告書等」をクリック.

各府省の白書、年次報告等の報告書情報へ案内します。

「白書、年次報告書等」をクリック

各府省の白書のリンク集が出てきます

検索

白書、年次報告書等

各府省の白書、年次報告等の報告書情報へ案内します。

白書、年次報告書等

人事院	公務員白書
内閣府	白書、年次報告書等
公正取引委員会	年次報告
警察庁	白書等
個人情報保護委員会	年次報告
金融庁	白書、年次報告書等
消費者庁	消費者白書
	年次報告書等
総務省	白書、報告書